

第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和4年度上半期）

1 地域包括ケアシステムの深化・推進

(5) 高齢者の住まいの安定的な確保				
評価項目	分野	年間目標値	上半期実績値	達成度
⑩居住支援協議会を通じた住まいに関する相談件数とマッチング件数 ※年間合計	介護 住まい	80%	44.44% (4件/9件)	B
		目標値には未達であるが、相談者に寄り添ったきめ細かい対応ができた。		
⑪居住支援ケース検討会議開催数 ※年間合計	介護 住まい	5回	3回	B
		開催数は良好。各支援機関と連携を取ることができた。		
⑫介護サービス相談員派遣回数(施設サービス) ※年間合計	介護	18回	14回	B
		派遣回数は良好。下半期も、積極的に実施していく。		

- A 達成できた
- B おおむね達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

総合評価

B

担当部署評価

おおむね安定して事業を実施した。居住支援については、長期的なサポートを行い、多角的に支援することができた。介護サービス相談員派遣については、サービス種別の多様化など工夫をした。下半期も事業を継続していく。

評価委員会評価

【目標値の修正】

実際に事業を実施するにあたり、目標値が高く現状と乖離しているため、事業は行っているものの目標値に届かない状態が続いているので、目標値の修正を承認。令和4年度下半期評価より反映する。

居住支援協議会を通じた住まいに関する相談件数とマッチング件数

年間目標値 50%

【評価委員会評価】

高齢者の居住支援については、見守りの定期的な支援により安否状況の確認を行う、包括支援センターや市役所内の他部署等の各支援機関と連携し情報共有する体制を確立するなど、長期的で多角的な支援を行っている点は評価できる。